

木津川遊歩空間の愛称を募集します

大阪府では、水都大阪再生の取組の一環として、水辺の回遊性向上のため、一級河川木津川の松島橋から大渉橋の左岸側において木津川遊歩空間を整備しており、平成28年3月に遊歩道部分をオープンしました。

その後、引き続き広場部分を含めた全面オープンに向けて整備を進めています。

この事業では、大阪市西区において、貴重な親水性を有する同エリアを、新しいまちの資産として価値を高めていくため、景観性と地域による利活用を重視しながら、行政、地域、大阪府江之子島文化芸術創造センター、NPO団体、デザインコンペ最優秀者等が連携して事業を進めております。

平成29年3～4月の全面オープンに併せて、より地域住民に親しまれる場所となるよう、遊歩空間の「愛称」を募集いたします。

1. 募集期間

平成29年1月18日（水）～ 平成29年2月10日（金）午後5時必着

2. 応募資格

年齢、ご在住場所等を問いません。どなたでもご応募いただけます。

団体での応募も可とします。

3. 選定方法・使用

「木津川遊歩空間愛称募集コンペ」において、「愛称」を1点選定します。選定された「愛称」は、大阪府の関連ホームページで公表するとともに、今後、園名版やニュースレター等の広報で使用します。

4. 応募方法

応募用紙に必要事項をご記入のうえ、配送、fax、または電子メールのいずれかの方法によりご提出願います。

（配送）：〒550-0006 大阪市西区江之子島2丁目1番64号
大阪府 西大阪治水事務所 水都再生課

（FAX）：06-6541-9477

（メール）：HagiN@mbox.pref.osaka.lg.jp

【注意事項】

- 1) 記載内容に漏れが有った場合は選考の対象としない場合があります。
- 2) 配送料等応募にかかる費用は、応募者様によりご負担願います。
- 3) お電話のみでの受付けは致しません。
- 4) 配送料金が不足したときは受付けません。

5. 審査員（50音順）

岩瀬諒子 木津川遊歩空間デザインコンペ最優秀提案者・設計者／建築家
忽那裕樹 木津川遊歩空間デザインコンペ審査員／
ランドスケープデザイナー
甲賀雅章 大阪府立江之子島文化芸術創造センター館長
堀内正敏「木津川遊歩空間を楽しむ会」会長／広教連合振興町会長
松下 計 東京藝術大学美術学部デザイン科教授

6. 決定について

平成29年2月予定

- ・決定された「愛称」の応募者が重複する場合は、抽選し1名を決定いたします。
- ・決定された「愛称」の応募者に対し文書で通知します。

また、平成29年3～4月頃に予定している全面供用記念式典へのご出席をお願いすることがあります。その際、賞状を授与致します。

- ・決定された「愛称」と決定された応募者のご氏名（団体の場合は団体名と代表者氏名）及びお住まいの市町村名について、大阪府の関連ホームページ等で公表することがあります。

7. 木津川遊歩空間整備事業について

◆場所

大阪市西区立売堀六丁目～新町四丁目

◆デザインコンペ最優秀提案

プランタイトル

『だんだんばたけでハマベをつくる—立売堀のマーケットプレイス—』

コンセプト

『現代に生きた「浜」を取り戻す

みずとまち、地域とひと、ひととひと、の対話の空間』

◆大阪府のホームページ

(<http://www.pref.osaka.lg.jp/bunka/enokojima/enokojima.html>)

◆大阪府江之子島文化芸術創造センターのホームページ

(http://www.enokojima-art.jp/platform/infra/kizugawa_h27.html)

8. その他

- ・決定された「愛称」にかかる一切の権利は大阪府に帰属します。
- ・応募用紙等は返却致しません。
- ・応募に関して大阪府が取得した個人情報、本募集事業以外に使用致しません。

9. お問い合わせ先

事務局：大阪府 西大阪治水事務所 水都再生課 担当 山崎、萩（はぎ）

電話：06-6541-7772

10. 協力

東京藝術大学 松下計視覚・伝達研究室／大阪府立江之子島文化芸術創造センター